

## 宣教支援センターだより 2021年12月号

平日午前中の会堂から、降誕劇の練習をする子ども達の声が聴こえてきます。夜になると、教会と保育園のイルミネーションが輝いています。静かにクリスマスに向けた歩みが始まっています。

### ■教会を新たにするために

#### その9 クリスマスの中心

毎年アドベント第1主日は、バプテスト世界祈禱週間の初日に当たります。

女性連合の認識とは異なるかもしれませんが、私は内向きになりがちな教会の視点を、全世界に転じることを期待しての取り組みであると理解しています。

11月18日(木)西南女学院大学のミッションデーチャペルで、多良見教会の松本素代美さんのお話を伺う機会がありました。松本さんは西南女学院短大の卒業生で、長くインドのプリ「子どもの家」の里親会にかかわっておられます。

インド国内の政治情勢の変化に伴い、貧しい家庭の希望の光であった「子どもの家」は、教育上好ましくない施設であるという理由により、2016年に閉鎖を命じられてしまいました。

松本さんは全国の支援者からお預かりした献金をお返ししなければならないと考えて、支援者に手紙を書いたそうです。

ところが支援者からのお返事の多くは、子ども達にとって最善の使い道に役立ててほしいという内容だったそうです。

その後「子どもの家」は、モハンティゴ

夫妻の献身的なお働きによって、「プリ・キンダーガルテンスクール」と改称し、キリスト教に基づく幼児教育を無償提供できるようになりました。

イエスが私たちに仕えてくださるよう、私たちも助けを必要としている方にお仕えしたい。クリスマスの中心には、主なる神ご自身が立っておられます。

### ■ご協力に感謝！

11月21日(日)シオン山教会にて、第2回協力伝道ミーティングを開きました。20教会から60名を超える参加がありました(オンライン参加含む)。

北九連マルシェには7教会とブックセンターが参加し、言葉を交わしながらの買い物を楽しむことができました。

ご奉仕いただいたみな様、お祈りに憶えていただいたみな様に感謝いたします。

### ■今月の予定

- 5日(日)シオン山教会礼拝出席
- 10日(金)医療刑務所クリスマス会
- 12日(日)シオン山教会礼拝出席
- 18日(土)シオン山・執事会陪席
- 19日(日)小倉教会礼拝出席
- 24日(金)シオン山教会イブ礼拝
- 26日(日)高須教会礼拝出席

### ■編集後記

天城山荘を21年度末で譲渡もしくは売却する基本方針が連盟理事会から示されています。連盟は従業員の雇用維持や施設保全に2億円もの資金を投じてきました。利用団体からは惜しむ声が寄せられているそうです。最善の道が拓かれるようにお祈りください。(齊藤弘司)